

令和元年8月1日

保護者各位

黒野こども園

8月えんだより

記録的な日照不足が各地で報道されていた7月でしたが、ようやく太平洋高気圧が力を増してきたようで、夏本番を迎えようとしています。

園庭のプールもプール開きは終えたもののしばらく休眠状態でしたが、先週から子ども達の歓声がようやく聞こえてきました。

さて、6月後半のフリー参観、そして先週行われました1、2歳児の懇談会には、平日にも関わらず多くの皆様の参加をいただきました。特に引渡訓練には、暑い中ご参加ありがとうございました。

今回のフリー参観では、毎日体操やクラスの中で、又は屋外で元気に遊ぶ姿をご覧いただきました。未満児の懇談では、VTRを通して普段の生活の様子、保育教諭の関わり等をご覧いただきました。子ども達が安心・安全な保育環境の中で、「させられる」のではなく「自発的に物事に関わる」ことを第一に考え、遊びを中心とした活動を通して様々な学びに繋がるよう保育教諭が関わりを持っています。一方、生活習慣が身につくよう丁寧な関わりを持つことを基本としつつ、安心して遊びに取り組めるよう大人が見守っています。そんな様子をご覧いただきましたが「生き生きとした姿がみられた」「活発に話をする姿に驚いた。」「家庭でみることの出来ない姿に驚いた」「自分で出来ることがたくさんあることに驚いた」そんなご感想も頂きました。

当園では、5年前より保育の在り方を考え、変化をさせてきました。その一要因として昨年度改訂となった幼児教育要領、教育・保育要領等の改訂の提言を行う文科省の諮問機関である中央教育審議会のメンバーでもあられた上智大学の奈須正裕先生が講演の中で「**今や学力のグローバル・スタンダードは、「何を知っているか」という領域ごとに区分された知識・技能を問うものから、知識・技能を自在に活用して「何が出来るようになるか」、つまり「どのような問題解決を成し遂げるか」という資質・能力を問うものへと転換しています。目指すのは、すべての子どもを優れた問題解決者に育てること。そこを起点に、必要な指導内容や学習のプロセスを構成していく必要がある**」とのお話しを伺ったことが契機となりました。

実は、この学力のグローバル・スタンダードの基となったのが、アメリカのジェームスヘッグマンという経済学者（ノーベル経済学賞）が行ったペリー就学前プログラムという研究であったと後に知ることとなりました。この研究は、ペリー地域という普通であれば幼稚園に通えないような黒人居住地域で、経済的に余裕がなく、幼児教育を受けることができない貧困世帯の3～4歳の子どもたち123人を対象に、この中の約半数の子どもに、週3回、1日3時間のプリスクールに2年間通ってもらい、さらに、週に一度、教師による家庭訪問も行い、その人達を40年以上にわたり追跡調査をして、分析した結果、人格形成や生活水準に大きな差をもたらした。と言うものです。実はこの研究が着目したのは、認知能力（IQで測れる能力）は一時期急速に伸びたものの、その後の追跡調査では8歳前後で同等に戻ってしまった。その結果から、実は認知能力以外の能力（非認知能力）が身についたことにより、その後の人格形成や生活水準に大きな影響を及ぼす結果となったと結論付けたのです。（この研究成果以外にも様々な研究が影響しているようです）

我が国においても、昨年の幼稚園教育要領・保育所保育指針、認定こども園教育・保育要領の改訂に影響を与え、質の高い幼児教育・保育を目指して取組が始まりました。

高度な学校教育も確かな土台の上に積み上げられてこそ益をなすと言われるように、「非認知能力」の育成が今や乳幼児教育・保育の柱になっています。特にこ

れからの激しい世の中を生きてゆく子ども達には不可欠な能力と言えます。

本格的な夏に向けて

梅雨明けと共に本格的な暑さがやってきます。アメリカでは高温が続いている地域もあるようです。気候の変動が様々な災害を引き起こす危険もはらんでいます。

しばらくの間、高温の状態が続くようですが、園でも熱中症予防に努めてまいりますが、乳幼児期は、まだまだ体温調整がうまくできません。しっかり水分補給をさせるなど、大人の配慮が必要です。

ただ、体温をうまくコントロールできないお子さんが増えていること、また「体温異常」という言葉をご存じでしょうか？病気でもないのに子どもの体温がみよように高かったりその反対に低かったりする事を言うそうです。かなりの割合で増えているそうですが、みな様のお子さんは大丈夫でしょうか？

原因としては様々な要因が挙げられるようですが、一つは生活環境が快適であることが揚げられるようです。夏はクーラーで快適な室温、湿度に保たれ、逆に冬も適温に保たれていることが結果的に自律神経の働きを鈍くしているようです。

本来ならば暑いときには汗をかき体温を下げる。寒ければ筋肉を震えさせ体温を上昇させるとのことですが、快適な環境にいるがため、その機能を十分に活用させていないことが要因としてあるようです。

また、生活のリズムの乱れも一因としてあるようです。人の体温は一日のなかである一定のリズムで変化し、昼は働き、夜は休むためのリズムを作っているのですが、最近では大人が「夜型」の生活を好む傾向にあり、夜遅くまで起きていて朝遅く起きるなど、生活リズムそのものが崩れている方が増えているようです。

その結果、体温のリズムも乱れることとなり体温をうまく調整できない身体になるようです。昼間になっても体温が上がらず、脳が眠ったままの状態、「ぼーっと」する状況も、これが原因のようです。

自律神経がうまく機能していないと、こんな状況になるようです。

乳幼児の場合、生活のリズムをコントロールするのは大人です。良くも悪くも大人が早寝、早起きの習慣をつけてあげることが一番大切になります。

この「体温異常」を改善するには、正しい生活リズムに戻すことが必要のようです。

運動不足も結果的に自律神経を鈍らせることとなるそうなので、気をつけたいものです。



お願い

自転車を正門駐車場に止めるとバスの出入り等の際に危険ですので正門から入って駐輪場に駐めて下さい。

行事予定

6日	人形劇観劇（青）	21日	始業式
7日	不審者侵入時避難訓練 身体測定（赤）	23日	身体測定（黄、青）
9日	終業式	26日	身体測定（桃）
10日～20日	1号夏休み・ 2、3号希望保育	28日	身体測定（緑）
13日～15日	弁当持参	29日	避難訓練 身体測定（ひよこ）

健診のお知らせ

<4ヶ月児健康診査>

平成31年 4月生まれ

中市民健康センター	令和元年8月20日(火)
南市民健康センター	令和元年8月27日(火)
北市民健康センター	令和元年8月13日(火)
東部コミュニティセンター	令和元年8月28日(水)
もえぎの里	令和元年8月23日(金)
西部コミュニティセンター	令和元年8月9日(金)

中市民健康センター	(1日~15日生まれ) 午前9時~10時30分	(16日~月末生まれ) 午後1時~2時
東部コミュニティセンター	午後1時~2時	
南市民健康センター	(1日~15日生まれ) 午前9時~10時30分	(16日~月末生まれ) 午後1時~2時
もえぎの里	午後1時~2時	
北市民健康センター	(1日~15日生まれ) 午前9時~10時30分	(16日~月末生まれ) 午後1時~2時
西部コミュニティセンター	午後1時~2時	

<10ヶ月児健康診査>

平成30年 10月生まれ

中市民健康センター	①令和元年8月6日(火)	②令和元年8月29日(水)
南市民健康センター	①令和元年8月7日(水)	②令和元年8月16日(金)
北市民健康センター	①令和元年8月5日(月)	②令和元年8月26日(月)
	①(1日~15日生まれ)	
	②(16日~月末生まれ)	

受付時間：午後1時~2時30分

<1歳6ヶ月歯科健診と育児教室>

平成30年 1月生まれ

中市民健康センター	令和元年8月8日(木)
南市民健康センター	令和元年8月15日(木)
北市民健康センター	令和元年8月22日(木)
受付時間：①(1日~15日生まれ) 午前9時~10時30分	
②(16日~月末生まれ) 午後1時~2時30分	

<3歳児健康診査>

平成28年 7月生まれ

中市民健康センター	令和元年8月2日(金)
南市民健康センター	令和元年8月1日(木)
北市民健康センター	令和元年8月21日(水)
受付時間：①(1日~15日生まれ) 午前9時~10時30分	
②(16日~月末生まれ) 午後1時~2時	

東部コミュニティセンター	令和元年8月28日(水)
もえぎの里	令和元年8月23日(金)
西部コミュニティセンター	令和元年8月9日(金)

受付時間：午後1時30分~2時30分

持ちもの：母子健康手帳

該当する方は進んで健診を受けましょう。病気になってしまったら翌月でも受けられます。

<幼児歯科薬物塗布>

中市民健康センター	令和元年8月13日(火)
南市民健康センター	令和元年8月20日(火)
北市民健康センター	令和元年8月27日(火)
もえぎの里	令和元年8月19日(月)

日程は「広報ぎふ」「岐阜市ホームページ」等でもお確かめ下さい。

☆栄養士より☆ わくわく食育

毎月、その時季の食材をピックアップ！食材から季節を感じられるといいですね。

ピーマン

青組さんが育てているピーマンが届きました！こどもたちは、「おいしく料理してください」と給食室まで持ってきてくれました。そこで、醤油で味付けをして給食に出してあげました。ピーマンがあまり得意ではない子も、「みんなで育てたピーマンだから頑張ってお腹いっぱい！」と言って食べていました。



ピーマンの栄養

ピーマンには、ビタミンCが多く含まれています。ビタミンCと言えばレモンが思い浮かぶかと思いますが、ピーマン2個食べるとレモン1個分以上のビタミンを取ることが出来ますよ。またビタミンは、熱に弱いと言われていますが、ピーマンに含まれるビタミンは加熱してもあまり壊れません。そのため、効率よく摂取することができます。ビタミンには、風邪を予防したり疲労回復効果があります。

ピーマンの豆知識

ピーマンは、完熟する前に収穫しています。完熟すると赤ピーマンになります。赤ピーマンになると完熟なので栄養も高くなり、ピーマンの苦味もなくなります。しかし、収穫するまでに時間がかかることや、収穫してから日持ちがしないためあまり出回りません。赤ピーマンを食べる機会がありましたら、緑のピーマンと味を比べてみるといいですよ。

ホイコウロウ

材料 4人分 g	
豚肉	160g
キャベツ	160g
ピーマン	60g
にんじん	40g
ごま油	4g
赤みそ	16g
砂糖	8g
しょうゆ	4g
オイスターソース	2g
にんにく	2g
しょうが	2g
食塩	適量
こしょう	適量
片栗粉	6g
水	適量

作り方

- ①豚肉、キャベツは食べやすい大きさに切る。
- ②ピーマンは食べやすい大きさに切り、にんじんはいちょう切りにする。
- ③豚肉をごま油で炒め、火が通ったらにんじん、ピーマン、キャベツを入れ炒める。(しょうがとにんにくも加える。)
- ④火が通ってきたら、赤みそ、砂糖、しょうゆ、オイスターソースを入れ味を付ける。
- ⑤食塩とこしょうで味を調える。
- ⑥水溶き片栗粉を入れ、とろみを付けて完成。